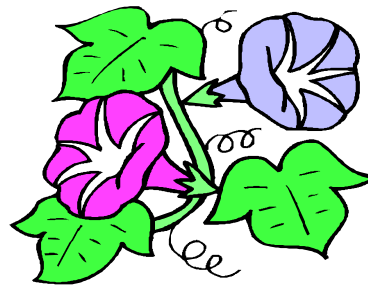


桂坂山の手倶楽部だより

(第21号) 平成22年8月1日発行

桂坂山の手倶楽部だより編集委員会



役員会だより

1. 第1回役員会開催 (5/15)

- (1) 総会・親睦会は107名の出席で盛況であったが、進め方など反省をし、次年度に活かす事にしました。
- (2) 今年度の新会員の募集方法について、PRポスターや広報誌の活用につき検討しました。また、山の手だよりを各自治会長にも配布し、倶楽部の活動を理解してもらうようにしました。
- (3) 新しい同好会に、「家庭菜園」や「パソコン」他の希望がありました。現状充足には難しく、「ペタンク」について今後検討していくこととしました。
- (4) 20周年記念事業について、委員会を発足させ乗本会長が委員長を兼務することになりました。

2. 第2回役員会開催 (7/10)

- (1) 20周年記念事業の実施計画の検討をしました。この内容は、第1回合同会議に提案の予定です。
- (2) 10月28～29日に実施の「趣味の作品展」の実施計画について検討しました。
- (3) 放課後まなび教室、ほっとラインの会、古墳の森保存会、第1回地域ケア会議などの報告や方針の説明を受けました。

市・区老連だより

1. 森下太郎さん区長表彰を受賞

岡村英明

昭和31年5月に制定された「市民憲章推進者」の西京区長表彰を、森下太郎さん(これのき)が受賞されました。森下さんは、永年にわたり公園や道路など地域の清掃・美化活動に毎日のように取り組まれるなど、美しい街づくりに貢献されています。

森下さんの明るく気さくな人柄は、山の手倶楽部のグラウンド・ゴルフやボウリング同好会でも、まじめな練習ぶりとともに人気抜群。今回の受賞を機に、ますますお元気に活躍されるようお祈りいたします。



2. 義援金のお願い

奉仕委員 高木 紀子

本年も義援金のみの募集となりました。お寄せいただいた義援金は、ふれあいの里、厚生園、授産所、療護園、平安徳義会等区内16ヶ所の施設にお届けしています。本年も新年互礼会、4月の総会懇親会の折にご協力いただいた義援金は¥21,639が集まっています。10月10日まで、更に会員の皆様のご協力をよろしくお願い致します。

ご提供頂く物 : 義援金 締 切 : 10月10日まで
お届 け 先 : お近くの地域委員まで (地域委員の方は、単位倶楽部の会長まで届けて下さい)

3. 春の区老連グラウンド・ゴルフ大会開催

体育委員 岡村 英明

梅雨の中休みの7月5日(月) 嵐山東公園グラウンドで「第18回西京区老連主催グラウンド・ゴルフ大会」

が開催（参加者165名）され、桂坂学区は、辻タカ枝さん（つばき）が女性の部8位に入賞されました。辻さんは、10月5日岩倉東グラウンドで開催される市老連グラウンド・ゴルフ大会に西京区代表（男女各10名）の一人として出場されます。



区老連体育委員長には、この4月、正式に田中健一（第1倶楽部会長）さんが就任されました。この大会も田中委員長の指導の下に、グラウンドの使用申込から飛び賞配布まで一連の大会運営業務を見直した上、マニュアル化することにより、各委員の役割分担をオープンかつ平準化し、大会を時間内にスムーズに終わらせるよう真剣な検討がなされました。

特に、順位確定に不可欠な「個人票の正確な記入」のために、「スコア記入者」を各学区から推薦願う等、時間短縮のための具体的な方策について全体育委員の協力が得られました。

このように万端の準備をしたつもりでも「天候」と「現実」は厳しい。5月24日・25日は豪雨のため延期、即嵐山東グラウンドの再申込みにも必死の走り。7月5日は、炎天

下またしても終了時間が1時前になる始末。反省と改善はまだまだ始まったばかり。

グラウンド・ゴルフ愛好者としては、今回初めての経験「選手宣誓」をやらせて頂き、とても嬉しく思いました。去年、思いもかけず優勝できたからです。これからも、このような大会に出場できるよう、健康に気をつけ、素直に練習に向き合いたいと思っています。

4. 区老連囲碁・将棋大会の結果と一泊旅行の案内 福利厚生委員 松本 初次

区老連主催の囲碁・将棋大会が、6月12日ふれあい会館で開催され、当倶楽部から14名が参加されました。

当日は10時から3時までの熱戦の末、囲碁Aクラス優勝九野嘉寿さん準優勝伊藤文夫さん、Bクラス準優勝細居修三さん、Cクラス優勝饗場重雄さん3位佐久間皓雄さんらが表彰を受けました。

また、将棋で中西さん囲碁Dクラスで田中さんも活躍されましたが惜しくも優勝を逃されました。

優勝された九野さんと饗場さんは、8月20日市老連囲碁・将棋大会に西京区の代表として出場されます。健闘を祈っています。

また、今年の区老連一泊旅行は

日 程	10月25日（月）～26（火）
行 先	白樺湖と霧ヶ峰高原 上諏訪温泉（ホテルベにや）泊
会 費	20,000円
申込期限	9月25日 単位倶楽部会長まで

今回の旅行は、中央アルプスの眺望と南アルプスの景観を楽しんでいただくよう計画しました。お友達お誘い合わせの上、お申し込み下さるようご案内します。



5. 文化芸能祭・作品展のお知らせ 文化委員 中口 利秋

西京老人クラブ連合会主催の第20回文化芸能祭・作品展が下記のように開催される事になりました。

芸能ステージで、桂坂山の手倶楽部からは、カラオケ同好会の長谷川文彦さん（さつき）が「雪国」、樋口アヤ子さん（くすのき）が「むらさき川」をのど自慢で出演され、谷龍彦さん（しらかば）参加でトウインクルーズのハーモニカ演奏、芸能祭のトリでコーラス同好会の皆様が「さびしいかしの木」他2曲を合唱されます。

作品展では区老連全体で221点が展示され、桂坂山の手倶楽部から絵画12点、書道24点、俳句8点、写真8点が出展されます。又桂坂小学校の学童の皆さんの図画を各学年より1点ずつ計6点が展示されます。

一人でも多くの会員の皆様のご声援、ご観賞、ご観劇をよろしくお願い致します。

芸能ステージ	9月11日（土）	開場10時、開演10時10分～16時50分
作品展	9月10日（金）	開場13時～16時
〃	9月11日（土）	開場10時～17時
場 所	京都西文化会館（ウエスティ）	

同好会だより

1. 楽しい吟行句会

俳句同好会 指導者 安楽 つねみ

「吟行で五七五を楽しんでみませんか」。そんな呼び掛けで、梨の木神社へ、手帳と鉛筆を持って出かけた。ちょうど九月萩の花の盛りの頃、ただ「白萩、紅萩、風の萩」とのみ句帳に書いて帰った事を思い出す。

いろいろの人とお話をしながら歩いている内に、その土地の歴史を知り、草や花、木の名をつぎつぎとおぼえて行くのが楽しくなり毎月の吟行句会に参加、一句でも句友に取り上げられた時のよろこびは殊の他、とうとう遠くの夏行句会を楽しむだけでなく、外国にまで俳句の旅に出かける様になった。

今年の五月桂坂の東の山肌を黄色に染めた金雀枝（えにしだ）を見ての吟行会、数人でそれぞれ思いおもいに句帳手に句作中、山の手のコーラスで習っている「すみれの花」を誰となく歌い出し合唱、となつて歩く、その後ふれあいの一室にて句会を終えた。と、数日後一俳誌の選者で医師でもある私の先生から一書が届いた。それには、「広角、鋭角、五七五を楽しむ意外な効果」という見出し。「心に癒やし脳に元気、俳句は音楽と並ぶ芸術療法の一つ」として勧める医者も多く、うつ病の治療と脳の活性化の効果を実証されている。とありました。

吟行に行って自然の中に溶け込み、歩きながら道端の草花をいとおしく感じ、やさしい気持ちになって一句をひねり出した時のよろこびを一人でもたくさんの方々と味わってみたいものだ、常々思っております。

2. 養護学校生徒さんにグラウンド・ゴルフ指導

G・G同好会 責任者 西井 征一。

7月20日～23日、京都市立西総合養護学校サマースクールに初めてグラウンド・ゴルフが取り入れられ、その指導に、山の手倶楽部から乗本会長ほかG・G同好会有志と委員延べ25名が参加しました。サマースクールに参加した生徒は、中1～高3までの男女延べ25名。

4日間とも猛暑の中、ほぼマンツーマンで参加の生徒さんにG・Gの楽しさを体感してもらうよう頑張れたのも、付き添いの先生方の真摯なお力添えがあればこそでした。

教えることの難しさ、健康の有難さ、G・Gの素晴らしさなど、あらためて気付いた4日間でした。

その他のお知らせ

1. 「趣味の作品展」 出展作品の募集

作品展担当 中口 利秋

10月28日（木）～29日（金）に京都中央信用金庫桂坂支店2階ホールで各同好会出展の作品展を開催します。この会を盛り上げるためにも、同好会以外の方の作品も募集致します。趣味をお持ちの方は、是非奮って出展して戴きます様、役員一同心待ちに致しております。

出展を希望される方は、8月末日までに作品展担当者、または各地域委員まで出展作品の概要を出展申込書でお知らせ下さい。出展申込書は、下記の担当者が持っていますので、ご連絡いただければお届け致します。

記

作品展担当者 中口利秋 331-7131 安楽つねみ 332-6768 内田圭子 333-1933
園 章 332-4547 八木 兵司 332-5881

出展作品	： 書、画、生花、園芸、手芸、工芸等	申込方法	： 出展カードを提出
提出先	： 作品展担当者か各地域委員	締 切	： 8月31日

2. 20周年記念事業の検討開始

事務局長 八木 兵司

平成4年4月に発足した当倶楽部は来年度20周年を迎えます。

これを記念して来年度には20周年記念事業を行う予定で、役員で実行委員会を立ち上げ記念事業内容等について検討を始めました。十分な予算はありませんが、特別会計の予算の一部を活用して可能な範囲で企画していく予定です。

役員会で事業内容をまとめて、8月の第1回合同会議で審議をして頂くことにしています。会員の皆さんの中で、このような企画をしてはどうかとのお考えのある方は、ご遠慮なく事務局（八木TEL332-5881、或いは西澤TEL333-1357）までお申し出下さい。予算上の制約がありますので必ずしも採用出来るとは限りませんが、可

能な限り参考にさせていただきます。

3. 環境施設見学会「ごみ減量エコバスツアー」のお知らせ 研修委員 伊藤 光男

今年度の研修講座は、京都市環境政策局主催の北部クリーンセンター見学を下記の通り計画しました。この見学会では、ゴミの行方や分別ルールなど日頃疑問に思われる事を目で確かめ、ごみ問題に関する理解を深めていただけたと思います。是非、この機会にごみ減量活動の一環として、ご参加下さるようお知らせします。

開催日時	第1班 9月16日(木) 8時30分西念寺前 → セター前 → 東桂坂バス停
	第2班 9月30日(木) 12時30分西念寺前 → セター前 → 東桂坂バス停
見学場所	北部クリーンセンター、資源センター (右京区梅ヶ畑高鼻町)
申 込	8月10日までに単位倶楽部会長まで
その 他	参加費無料 第1班12時30分頃、第2班16時30分頃桂坂帰着

4. 地域ケア会議開催 会 長 乗本 政三

平成22年7月8日(14:00~16:00)桂坂自治会館で、22年度第1回桂坂学区地域ケア会議が開催されました。福祉事務所、保健所、地域の開業医、社会福祉協議会、民生児童委員、老人福祉委員、山の手倶楽部、包括支援センターの総数20名の出席があり、主催者である包括支援センターからセンターの役割と高齢者支え合いネットワークの説明があり、事例検討では地域で気になる高齢者について下記のような具体例を取り上げて意見交換を行いました。皆さんのご意見を聞かせて下さい。

具体例

Aさん(80歳の女性)、独居(息子は遠方にいるが音信不通)で認知症あり介護保険の要介護認定は受けていない。

玄関先に大量のゴミが溜まっていると、地域住民から民生委員へ連絡があり、地域包括支援センターへ情報が入る。民生委員と地域包括の職員が同行して宅を訪問すると、玄関だけでなく自宅内にもゴミ袋等が散乱し悪臭が漂っており不衛生な状態。近隣との関わりは殆んどなく引きこもっている。身の回りのことは何とか自分で生活している。買物は週1回程度しているが食材など同じものをたくさん買ってきては腐らせてしまうことが度々ある。ガスを使って調理している。入浴はあまりできていないよう。

介護保険サービスのヘルパー利用を勧めるが、「必要ないと」と拒否している。初回の自宅訪問以降は民生委員等の訪問には応じない。「ほっといて欲しい」と話している。今後どういう対応に繋げていくのか?

5. 朝の声掛け活動に参加されませんか 子供見守り隊々長 田中 健一

この8/26(木)、27(金)、30(月)、31(火)、9月1(水)の5日間、朝8時から30分間、小学校東門で子供達に「おはようございます」の声掛けをします。これは、PTA、地域女性会、山の手倶楽部の有志で、安全安心な街づくりの一環として取り組んでいるものです。まっ黒に日焼けして夏休みの作品を抱えて登校してくる子供達への「声を掛け」に参加されませんか。

6. お知らせ

新しく会員になられた方(4月以降)

お名前	自治会	同 好 会	お名前	自治会	同 好 会
竹村 八重	しらかば	カラオケ	高谷恵美子	はなみずき	絵画
小原 壽子	はなみずき	写真	円玉 澄子	かえで	日帰り探訪、社交ダンス
田尻 幸雄	ひいらぎ	ゴルフ	玄島 康弘	ひいらぎ	マーじゃん
吉嶋 勝二	これのき	日帰り探訪、ゴルフ			

退会された方(4月以降)

後藤 嘉一郎さん、小迫 富子さん、西川 則子さん、湯浅 ミシマさん、藤井 翠さん
ご逝去: 高木 昭さん、北村 ヨシ子さん ご冥福をお祈りします

今年度の編集委員 八木 兵司、安楽 つねみ、岡村 英明、足立 郁男、西澤 四郎